

平成21年度一般会計当初予算説明資料

3款 民生費

1項 社会福祉費

人権推進課（内線：7590）

1目 社会福祉総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
北朝鮮による拉致被害者等帰国後支援事業費	2,159	2,175	△16	1,844			315	
トータルコスト	11,273千円（前年度8,645千円）							
従事する職員数	正職員：1.1人							
主な業務内容	事業の企画・調整・実施、関係機関との協議及び協働実施							
<p>説明</p> <p>1 事業の概要</p> <p>北朝鮮による拉致問題は一刻も早く全面的に解決されるべき喫緊の課題であり、当県出身の松本京子さんをはじめ拉致されたすべての方々の一日も早い帰国の実現は、県の重要課題である。</p> <p>このため、県民の拉致問題に関する関心を高め、拉致問題の早期全面解決の促進を図るとともに、拉致被害者が帰国された場合の円滑な帰国後支援策を整える。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 「県民のつどい」の開催</p> <p>拉致問題に対する県民の関心を高めるとともに、拉致被害者及び家族への支援の必要性についての理解を促進するため、「拉致問題の早期解決を願うつどい」を開催する。</p> <p>ア 時期 8月頃</p> <p>イ 場所 鳥取市、米子市</p> <p>ウ 内容 ・基調報告</p> <p>・講演</p> <p>・拉致被害者御家族のメッセージ</p> <p>・拉致問題啓発ビデオの上映、パネル展示の実施 など</p> <p>(2) 人権学習会の開催</p> <p>学校・地域等と協力し、拉致被害者の家族等を講師とする人権学習会を開催する。</p> <p>(3) 拉致問題啓発パネルの巡回展示</p> <p>米子市の松本京子さん及び県内の拉致の可能性が指摘されている方々の失踪状況等に関する写真パネル展を、県直営及び県内市町村等への貸出により行う。</p> <p>(4) 支援連絡協議会の開催</p> <p>米子市と連携して、「北朝鮮当局によって拉致された被害者等の支援に関する法律」に定める帰国後支援を円滑に実施する帰国後支援体制の構築を目的として「北朝鮮による拉致被害者支援連絡協議会」（平成19年度設置）を開催する。</p>								